

## 茨城県内での豚流行性下痢 (PED) の発生について (2 例目)

県内の養豚農家において、今シーズン 2 例目となる豚流行性下痢 (PED) の発生事例が確認されました。

### 記

#### 1 発生状況

2 例目	
発生日	4 月 15 日 (月)
発生農場	1 農場 (県西地域)
飼養頭数	約 1,100 頭
症状	哺乳豚の下痢及び嘔吐, 肥育豚の下痢, 母豚の食欲不振及び嘔吐, 発症 1,090 頭 (繁殖豚 80 頭, 肥育豚 900 頭, 哺乳豚 110 頭)
※ 農林水産省の方針に基づき, 毎年 9 月以降の新規発生を新たな発生数として公表	

#### 2 発生経緯

4 月 15 日 (月)

- ・家畜飼養者から家畜保健衛生所へ通報
- ・病性鑑定のための立入をし, 哺乳豚の下痢・嘔吐, 肥育豚の下痢, 繁殖豚の食欲不振・嘔吐を確認
- ・遺伝子学的検査 (PCR 検査), 免疫組織学的検査による病性鑑定結果及び家畜防疫員 (家畜保健衛生所職員) の臨床診断により PED であることを確認

#### 3 農場の防疫措置

- (1) 当該農場に対し豚舎や出入り車両等の消毒の徹底を指導し, 発症豚については, 治癒するまで移動自粛を要請
- (2) 発生原因と感染経路を特定するための疫学調査を実施中

#### 4 対応

- (1) 県内全ての養豚場及び関係者に対し, ファックス等による注意喚起, ワクチン接種や豚舎消毒, 農場に出入りする車両の消毒等の衛生対策の徹底を指導(4 月 15 日に通知)
- (2) と畜場を介しての感染拡大を防止するため, 引き続き, と畜場への搬入車両等の消毒徹底を指導

茨城県農林水産部畜産課  
電話 029-301-3982  
担当 家畜衛生・安全 G